

※注意※ 免許状更新講習ではないため、誤って申込みしないよう十分に注意すること

令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習 実施要項

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、本年度もインターネットにて実施します。

1. 講習の目的

現職教育の一環として現職教員に研修の機会を与え、資質の保持向上を図るとともに、一種又は二種免許状取得のために必要とする単位を授与する。

2. 開設者 山形県教育委員会

3. 名称 令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習

4. 指導大学 宮城教育大学

5. 受講対象者

①山形県内公立学校の現職教職員で、取得しようとする免許状の基礎資格を有する者

※基礎資格を有するか否かについては、別添「山形県教育委員会免許法認定講習を利用して取得できる教育職員免許状について」を参照のうえ、確認すること。

②その他適当と認める者

※以下の場合、「適当と認める者」として受講を許可する。

- ・山形県内公立学校以外に勤務する現職教職員
- ・山形県内公立学校の実習教諭又は寄宿舎指導員で、昇格に係る基礎資格を有する者
- ・定員に余裕がある場合は、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の一種、二種又は専修免許状を所持しているが、常勤の教員（教諭、講師等）としての勤務経験がない者（学習支援員、指導員等）

6. 開設科目、期間等

開設科目及び講師：別添「実施計画」のとおり

期 間：令和3年7月28日(水)～令和3年10月17日(日) ※土日実施含む

時 間 割：別添「時間割表」のとおり

7. 実施方法及び受講条件

(1) 実施方法

講習は、いずれの科目もインターネットにより行う。

Web会議ツールZoomを使用した同時双方向型（ライブ配信型）の講義を2日間計15時間（休憩時間含む。）行う。

Zoomのインストール方法や操作方法等については、受講決定通知とあわせて後日連絡する。

(2) 受講条件

受講条件として、以下のものを受講前に各自必ず用意すること。

①インターネット環境（通信量無制限のWi-Fi接続を推奨する。）

②パソコン（ただし、やむを得ずパソコンを用意できない場合は、スマートフォン又はタブレットによる受講も可とする。）

※画面の見やすさやZoomの操作性を考慮し、原則、パソコンで受講すること。

③ウェブカメラ（パソコンに内蔵されている場合がある。）

④マイク（パソコンに内蔵されている場合がある。）

⑤スピーカー（パソコンに内蔵されている場合がある。）

⑥プリンター（講義資料等を電子データで配付するため、自宅、コンビニエンスストア、勤務先等のプリンターで印刷できることを確認すること。）

⑦メールアドレス（受講に関する通知や講義資料等のダウンロードについて、電子メールにて通知するため、学校等の公用のものは推奨しない。）

⑧その他各科目の講師が指定するもの（受講決定通知とあわせて後日連絡する。）

8. 成績審査及び単位の授与

各科目とも、出席状況及びレポートにより審査する。

審査に合格した者に対して1単位を授与し、学力に関する証明書を交付する（10～12月予定）。

なお、本単位は専修免許状取得のために用いることはできない。

9. 受講手続き

申込期限までに、以下(1)及び(2)の2段階の手続きを行うこと。いずれかの手続きが申込期限までになされていない場合、受講を許可しない。

(1) 受講申込者【インターネットから各自受講申込み】

申込期限までにインターネットから受講申込フォームに必要事項を入力し、データを送信すること。

※以下URL又は右記QRコードから受講申込フォーム掲載サイト

(山形県電子申請サービス)にアクセスすること。

《受講申込フォーム(山形県電子申請サービス)》

<https://s-kantan.jp/pref-yamagata->

[u/offer/offerList_detail.action?tempString=menkyoninteikousyuu](https://s-kantan.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail.action?tempString=menkyoninteikousyuu)

QRコード



(2) 所属【受講承認一覧表の提出】

申込期限までに受講承認一覧表(様式1)を、所属単位で書面(公印不要、電子メールでの送付可)にて提出すること。

①提出方法

ア) 県内公立小中学校: 各市町村教育委員会で取りまとめ、令和3年5月28日(金)まで所轄の教育事務所へ提出すること。各教育事務所は、申込期限まで②提出先へ提出すること。

イ) 県内その他の所属: 各所属で取りまとめ、申込期限まで②提出先へ提出すること。

ウ) 北海道、新潟県、東北圏内の所属: 各道県教育委員会へ提出すること。提出期限は各道県教育委員会の指示に従うこと。

エ) 上記以外の所属: 下記担当に事前に連絡のうえ、各所属で取りまとめ、申込期限まで②提出先へ提出すること。

②提出先 〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号
山形県教育庁教職員課行政担当

※郵送の場合は、封筒表面に「免許法認定講習受講承認一覧表 在中」と記載すること。

(3) 申込期限

令和3年6月4日(金)【必着】(期限経過後は受け付けない。)

(4) 受講者の決定及び通知

受講申込者の中から受講者を決定し、各受講申込者あてに電子メールにて直接通知する(6月下旬)。あわせて、県内各所属又は道県教育委員会あてに郵送にて、受講者を通知する。

6月末までに山形県教育庁教職員課からメールが届かない場合は、問合せ先のメールアドレスあてに連絡すること。

なお、定員を超える申込みがあった場合は、受講を許可しないことがある。

※受講決定の方法は先着順ではなく、まず山形県内の公立学校教職員、次に山形県内の私立学校教職員、次にその他の者の順に決定する。ただし、定員を超過する場合、県内公立学校教職員等であっても、既に必要単位を満たしている者や過去に同様の科目を修得済である者等については、受講を許可しない場合がある。

10. 受講料

受講料は徴収しない。ただし、講義視聴にかかる通信料、講義資料の印刷費用、テキストの購入代金等は受講者の負担とする。

11. その他

(1) 本講習は、教育職員免許状更新講習ではない。

(2) 申込の前に、研修や学校行事等の日程と重複しないことを必ず確認すること。また、別添「山形県教育委員会免許法認定講習を利用して取得できる教育職員免許状について」を参照のうえ、申込希望科目を受講する必要があるか必ず確認すること。

(3) 2日間計15時間の全講義を受講すること。

(4) 講義のみの受講は認めない。試験、レポート等は必ず提出すること。

(5) 各科目の詳細については、受講決定通知とあわせて後日連絡する。

(6) やむを得ない事情により講義を欠席する場合は、電話で下記問合せ先まで連絡のうえ、欠席届(様式2)に必要事項を記載し、速やかに提出すること。

(7) 講義を録音・録画すること、講義資料を講義外で使用することを禁止する。

(8) 問合せ先 右記担当

【担当】山形県教育庁教職員課行政担当 太田

TEL: 023-630-2438 FAX: 023-630-2857

E-mail: otakei@pref.yamagata.jp

令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習 実施計画

1 開設科目、講師、期間、実施方法等

科目番号	認定免許		免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	講師	期間	実施方法	予定人数
			科 目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 含む領域				
1	特別支援学校	一種二種	特別支援教育	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育の基礎理論 ※1	山形大学大学院 教育実践研究科 教授 三浦 光哉	10月16日(土) ～ 10月17日(日)	オンラインにて実施 (Zoom)	70名
2	特別支援学校	一種二種	特別支援教育	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	重複・LD等の教育 重複・LD等領域 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者	山形大学大学院 教育実践研究科 教授 三浦 光哉	9月4日(土) ～ 9月5日(日)		100名
3	特別支援学校	一種二種	特別支援教育	特別支援教育領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	視覚障害者の心理等 視覚障害者	宮城教育大学 教育学部 准教授 永井 伸幸	8月6日(金) ～ 8月7日(土)		100名
4	特別支援学校	一種二種	特別支援教育	特別支援教育領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	聴覚障害者の教育課程等 聴覚障害者	宮城教育大学 名誉教授 藤島 省太	7月28日(水) ～ 7月29日(木)		100名
5	特別支援学校	一種二種	特別支援教育	特別支援教育領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害児の心理・教育 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	山形大学大学院 教育実践研究科 教授 三浦 光哉 山形大学 地域教育文化学部 教授 大村 一史	8月8日(日) ～ 8月9日(月)		100名
6	中学校(英語) 高等学校(英語)	一種二種 一種	教職	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	英語科指導法	山形大学 地域教育文化学部 教授 佐藤 博晴	9月4日(土) ～ 9月5日(日)		30名
7	中学校(技術) 高等学校(工業、工業実習)	一種二種 一種	教科	電気(実習を含む。) 工業の関係科目	電気(実習を含む。)	山形大学 理学部 教授 瀬尾 和哉	8月28日(土) ～ 8月29日(日)		30名
8	小学校 中学校 高等学校	一種二種 一種	教職	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 ・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒指導・進路指導	山形大学 地域教育文化学部 教授 佐藤 宏平	9月11日(土) ～ 9月12日(日)		50名
9	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 養護 栄養	一種二種 一種 一種二種	教職	教育の基礎的理解に関する科目 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育総論 ※1	山形大学大学院 教育実践研究科 教授 三浦 光哉	10月16日(土) ～ 10月17日(日)		30名

※1 科目1と科目9は、同一講義です。科目1の受講者と科目9の受講者が、同日、同じ講義に参加することになります。
このため、科目1と科目9に併願申込することはできませんので、当該講義の受講者は、受講を申し込んだ科目1又は科目9のいずれか1単位のみを修得することになります。

- 【例】× 科目1「特別支援教育の基礎理論」と科目9「特別支援教育総論」に併願申込し、1講義受講して2単位修得する
◎ 科目1「特別支援教育の基礎理論」に申込し、1講義受講して1単位を修得する
◎ 科目9「特別支援教育総論」に申込し、1講義受講して1単位を修得する

※2 科目1かつ科目9の以外の併願申込は可能です。ただし、日程が重複している場合は、併願申込できませんので、上表「期間」をよく確認のうえ申し込んでください。

- 【例】◎ 科目1「特別支援教育の基礎理論」と科目2「重複・LD等の教育」に併願申込する
◎ 科目7「電気(実習を含む。)」と科目9「特別支援教育総論」に併願申込する

2 開設科目の特記事項

※受講決定時に改めてお知らせします

- 科目1「特別支援教育の基礎理論」・科目9「特別支援教育総論」
 - ・次のテキストを使用する予定です。受講者は購入を必須としますので、事前に確認してください。
「新版・キーワードブック特別支援教育 インクルーシブ教育時代の基礎知識」クリエイツかもがわ（2019年4月）
玉村公二彦・黒田学・向井啓二・平沼博将・清水貞夫／編 定価3,080円（税込）
- 科目2「重複・LD等の教育」
 - ・次のテキストを使用する予定です。受講者は購入を必須としますので、事前に確認してください。
「特別支援教育のステップアップ指導方法100 子供の自己理解・保護者の理解を促すためのアプローチ」
ジアース教育新社（2019年7月） 三浦光哉 編著 定価2,200円（税込）
- 科目3「視覚障害者の心理等」
 - ・受講前に事前課題・予習（参照先：<https://sites.google.com/staff.miyakyo-u.ac.jp/nagai/index/nintei>）を済ませてください。
- 科目5「知的障害児の心理・教育」
 - ・1日目に次のテキストを使用する予定です。受講者は購入を必須としますので、事前に確認してください。
「特別支援学級担任のための学級経営サポートQ&A ―特別支援学級の達人になろう！―」
ジアース教育新社（2018年11月） 三浦光哉 編著 定価2,200円（税込）
- 科目7「電気（実習を含む。）」
 - ・教材を使用します。R2年度開設「メカトロニクス（実習含む）」を受講した方は、R2年度に使用した教材を準備してください。紛失された方及びR2年度開設科目を受講していない方は、教材費3,000円をお支払いください。後日、当方より教材をお送りします。支払方法については、受講決定通知で指定します。
 - ・受講においては、USBポートのあるWindows PCで作業を行います。また、演習課題についてメールによる提出、Zoomの映像での確認があります。

3 留意事項等

- (1) 時間割は別添「時間割表」のとおりです（開始時刻9時、終了時刻16時30分）。
- (2) 画面の見やすさやZoomの操作性を考慮し、原則、自宅等のパソコンから受講してください（インターネット環境については各自確認願います）。
ただし、やむを得ずパソコンを用意できない場合は、スマートフォン又はタブレットによる受講も可とします。
この場合、画面が小さく見えにくい等の支障があっても関知しません。
- (3) 講義資料等は電子データで配付するため、自宅、コンビニエンスストア、勤務先等のプリンターで各自印刷する必要があります。
- (4) 科目によっては、テキストや物品等教材について、各自、事前に購入・準備する必要があります。教材については、後日、受講決定通知とあわせて連絡します。
- (5) 講師の指示により、使用するテキストやレポートの提出方法等が変更となる場合もありますので、ご承知おきください。
- (6) 免許状の取得に必要な単位や申請方法は、「山形県教育委員会免許法認定講習を利用して取得できる教育職員免許状について」をご覧ください。

令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習 時間割表

(基本的なスケジュール)

日 程	第1時限	休憩	第2時限	昼食	第3時限	休憩	第4時限	
	9:00 ～10:30		10:45 ～12:15		13:15 ～14:45		15:00 ～16:30	
第1日	オリエンテーション /講義①		講義②③		講義④⑤		講義⑥⑦	講 義
第2日	講義⑧⑨		講義⑩⑪		講義⑫⑬		講義⑭⑮	期 間
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↑</div> <div style="text-align: center;">約2週間</div> <div style="margin-left: 10px;">↓</div> </div>								期
								間
レポート提出日								↓

- * 1 講義①開始前に、9時から20分程度、事務局から受講者に対しオリエンテーションを行います。
- * 2 レポートの提出がある場合、提出期限は講義2日目から約2週間後になります（具体的な提出期限は科目により異なります）。提出先は、事務局（山形県教育庁教職員課）あてに郵送してください。
- * 3 上記時間割は目安です。講師の判断により、適宜休憩を取っていただきます。
講義当日の進行については、講師の指示に従ってください。
- * 4 オンライン講習となるため、出席は、(1)本人の画像、(2)受講番号及び氏名の2点を、事務局がZoomの画面上にて確認して取ります（点呼等はいりません）。出席確認は、各日とも、①9時20分から9時40分まで、②16時10分から16時30分までの各20分間、2日間で計4回実施します。

(様式1) 《所属単位》

令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習 受講承認一覧表

所 属 名				
所 在 地 及 び 連 絡 先	〒 ー TEL () E-mail ()			
担 当 者	職 名		氏 名	
申 込 者 数	実人数		延人数	
受 講 申 込 科 目		受 講 申 込 者		備 考
科目番号	開設科目名	職 名	氏 名	
上記の者の受講を承認する。				
令和3年 月 日				
所 属 名				
所属長名 (公印不要)				

- (注) 1 別途「山形県電子申請サービス」から受講申込を行ってください。
- 2 科目番号順に記載願います(科目ごとに別葉にする必要はありません)。
- 3 「実人数」欄には、実際に申し込みした人数を記載願います(複数科目を申し込む場合も1名として計算)。「延人数」欄には、上記一覧に記載した人数を記載願います((例)1人が3科目を申し込む場合は3名として計算)。
- 4 行数が不足する場合は、行を追加のうえ記載願います。

(様式2)

* 太枠内をすべて記載してください

令和3年度山形県教育委員会免許法認定講習 欠席届

	整理番号 ※教職員課記入欄			受講番号 ※教職員課記入欄		
受講申込 科目	科目番号		開設科目名			
	日程	令和 年 月 日 ～ 月 日				
所属名						
職名						
氏名						
住所						
生年月日 性別	S・H 年 月 日生 男 ・ 女					
欠席理由						

- (注) 1 複数科目を欠席する場合は、申込科目ごとに作成してください。
- 2 「欠席理由」欄は、当日受講できない理由を記入してください。
なお、講習を欠席することについて、所属長又は所属担当者の承認を必ず得てください。
- 3 欠席届は、出席が困難であることがわかり次第、速やかに山形県教育庁教職員課（TEL：023-630-2438）まで電話連絡のうえ、実施要項に記載の提出先まで電子メール又はファクシミリ（FAX：023-630-2857）により提出してください。